

判例を調べる



裁判で下された判決のうち、先例として法的意義のある判例については、『判例集』やデータベースなどに収録され、調べることができます(*)。

*すべての判例が調べられるわけではありません。

※【 】内は、ある場所:ラベルの番号です。

1. 法律関係の文献表記のしかたを知る

判例をはじめとする法律関係の文献表記のしかたにはルールがあります。とくに、出典となる文献の略記方法をあらかじめ知っておくと、判例やそれに関する文献が探しやすくなります。

・『法律学習マニュアル』(弥永真生／著 有斐閣 2016)【一般1階:320.7／ヤ】

巻末に「資料 法律文献等の出典の表示方法」を収録。

・『リーガル・リサーチ(第5版)』(いしかわまりこ／ほか著 日本評論社 2016)【一般1階:320.7／リ】

※電子書籍あり

巻末に「付録 法律文献等の出典の表示方法」「付録 文献略語票」を収録。

2. データベースで判例の全文を探す

探したい判例に関するキーワードや、事件番号、裁判年月日、分野などが特定できる場合は、裁判所のサイトや、当館が契約する商用データベースで検索すると便利です。

・最高裁判所「裁判例情報」 (<https://www.courts.go.jp/>)

最高裁、高等裁、下級裁、行政事件、労働事件、知的財産の6種類の区分の判例を検索できる。判例の全文と添付資料がPDFで閲覧可能。判例関連のデータベースの中では速報性・信頼性が高く、「最近の裁判例」では、翌日掲載される判例もある。

・D1-Law.com「判例体系」(第一法規)【1階データベース・コーナー】

昭和28年創刊の加除式資料のインターネット版。明治24年以降の判例約31万件を収録。「裁判年月日」「裁判所」「出典」などのキーワードで検索し、判例全文をみることができるほか、関連記事を掲載する雑誌の巻・号・頁の情報を記載。うち、『判例タイムズ』については解説記事をみることができる。

3. 雑誌で判例の全文を探す

①収録雑誌の書誌(巻号など)を調べる

「D1-Law.com(判例体系)」や下記サイトで、掲載雑誌名・巻・号などを事前に調べておくと便利です。

・国立国会図書館オンライン「雑誌記事検索」(<https://ndlonline.ndl.go.jp/>)

詳細検索で「雑誌記事」を選択し、キーワード検索すると、判例に関連した雑誌記事を見つけることができる。利用者登録すれば、雑誌記事の複写を取寄せることもできる。

・最高裁判所図書館「蔵書検索」(<https://www.courts.go.jp/saikosai/tosyokan/>)

所蔵する雑誌(H17.1以降)の判例評釈記事の検索ができます。所蔵図書の目次も検索できる。

②岐阜県図書館所蔵雑誌

当館では、全分野・審級の判例を総合的に扱う雑誌を所蔵しています。判例の全文のほか、専門家による解説記事や、独自取材による下級裁判所の判例記事が掲載される点で、有用なツールです。

・『判例時報』(判例時報社 月3回刊) 【1階雑誌コーナー:Z32/ハ】 判例の紹介のほか、研究・評論を掲載。別冊付録『判例時報総索引』(年刊版と100号ごとの判例評論の2種)あり。629号(S46.6.1)から982号(S56.1.1)、1520号(H7.4.21)から最新号まで所蔵。
・『判例タイムズ』(判例タイムズ社 月2回刊) 【1階雑誌コーナー:Z32/ハ】 判例の速報や解説、研究論文を掲載。900号から最新号まで所蔵。なお、『主要民事判例解説』や『判例年報』といった臨時増刊号は2010年2月以降刊行されていない。
・『ジュリスト』(有斐閣 月2回刊) 【1階雑誌コーナー:Z32/ジ】 「時の判例」コーナーでは最高裁判所調査官らによる事実の概要・決定要旨・解説を、「判例研究」コーナーでは事実・判旨・評釈を掲載。別冊や臨時増刊号には、『憲法判例百選』などの各法令の『判例百選』や『重要判例解説』がある。第1号(1952年1月1日号)から最新号まで所蔵。

*一部欠号があります。その他、『法律時報』、『金融・商事判例』、『判例地方自治』、『労働判例』などを所蔵しています。

4. 関連法令から探す

「判例六法」や、「コンメンタール(逐条解説書)」は、法律の条文を解釈する際に参照すべき判例を掲載しています。

・『判例六法』(有斐閣)【一般1階:320.9/ユ 館内閲覧】 約140件の法令を収録し、うち約30件の法令に判例の要約を付している。収録している判例は約1万2,000件。判例の末尾には、判例の出典や判例評釈が掲載された雑誌を記載。巻末には、総合事項索引、事件名索引、判例年月日索引あり。
・『我妻・有泉コンメンタール民法 総則・物権・債権(第6版)』(我妻榮/ほか著 日本評論社 2019) 【一般1階:324/ワ】 ※電子書籍あり 民法財産法編の全条文について、歴史的経緯、判例、学説を踏まえて解説した注釈書。巻末に、裁判年月日順の判例索引あり。

5. 最後に

上記の方法で探しても分からなかった場合には、下記①～③をお試ください。

- ①新聞記事:社会的影響の大きい事件については、新聞に掲載されることがあります。
- ②関連団体のサイト:当事者の弁護団や、各種団体(メディカル・プリンシプル社「民間医局 医療過誤判例集」、中央労働委員会「命令・裁判例データベース」など)のサイトに掲載されることがあります。
- ③裁判所にたずねる:民事事件は第一審裁判所、刑事事件は第一審対応検察庁が文書を保管しています。
(ただし、保管期限や閲覧資格に制限があります。また「事件番号」「当事者の名前(原告、被告)」などの情報が必要な場合があります。)

(URL確認:2023年3月)

◇詳しいことは、カウンターでおたずねください。

岐阜県・新聞・地図関係→第3カウンター(2階)

児童書→第1(児童)カウンター その他→第2カウンター(1階)

岐阜県図書館

〒500-8368 岐阜市宇佐 4-2-1

電話: 058-275-5111 Fax: 058-275-5115

URL: <https://www.library.pref.gifu.lg.jp/>